

「よこはま健康スタイル」の推進に向けた 「よこはま健康スタンプラリー」事業の助成について

神奈川県遊技場協同組合(理事長:伊坂重憲)と神奈川福祉事業協会(会長:伊坂重憲)は、横浜市が「よこはま健康スタイル」として推進する「よこはま健康スタンプラリー」事業に賛同し、ラリー完了者に提供する景品 475 セット約 220 万円相当を寄贈しました。これに対し、横浜市長から感謝状が贈られました。

1. 贈呈日	平成 30 年 11 月 28 日(水)
2. 場 所	横浜市庁舎 2階市長応接室
3. 贈 呈 者	神奈川県遊技場協同組合 理事長 神奈川福祉事業協会 会 長 伊 坂 重 憲
4. 受贈者	横浜市長 林 文子
5. 寄贈物品	UC ギフトカード 5 セット・オムロン体重体組成計 70 個 ほか 400 セット 約 220 万円相当

6. 概 要

横浜市(健康福祉局保健事業課)は、「健康長寿日本一」目指し、日常生活の中で楽しみながら健康づくりができる仕組みづくりを進めています。

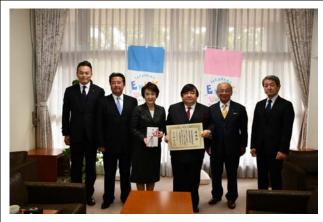
「よこはま健康スタイル」は、世代に応じた3つの事業があり、その中の一つが全市民対象の「よこはま健康スタンプラリー」です。各々が日常生活の中で目標を設定し、楽しみながら継続して健康づくりや社会参加に取り組める内容になっており、継続のモチベーションを高めるために、ラリー完了者に対し、抽選で健康増進向け景品を提供することとしていますが、神奈川県遊技場協同組合と神奈川福祉事業協会はこの趣旨に賛同し、景品約220万円相当475セットを寄贈することとしたものです。

この支援に対して、横浜市長からは「毎年、継続いただき光栄に思います。市民の皆様は楽しみにしていますので、是非、今後ともご継続をお願い致します。」と感謝状が贈られました。

この寄贈式の模様は、神奈川新聞、毎日新聞、タウンニュース、さらに、TVK 神奈川では、昼の情報番組「猫のひたいほどワイド」、夕方のTVKニュース、ハマナビでも紹介されました。



伊坂会長から林市長に目録を贈呈



林市長から感謝状をいただきました